

令和2年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名： 大阪府立国際会議場

評価項目	評価基準	評価委員会の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
I 提案の履行状況に関する事項 (1) 施設の設置目的及び管理運営方針	① 国際会議等の誘致・開催を通じて、大阪の地域活性化に貢献するという施設の目的に沿った運営がなされているか	・コロナ禍の状況を踏まえ国際会議の誘致・開催に工夫を凝らすなど、より創造的・能動的に取り組まれない。	・国際会議等の誘致・開催を通じて、大阪経済の発展や地域活性化に貢献できるよう、コロナ禍の状況を踏まえ、工夫を凝らした取り組みを進めるよう要請する。	・引き続き、国際会議等の誘致・開催を通じて、大阪経済の発展や地域活性化に貢献できるよう、コロナ禍の状況を踏まえ IT 環境のさらなる充実やコロナ対策商品の販売など、取り組みを進める。
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果利用者の増加	① 公の施設であることを踏まえ、公平・平等な利用がなされているか	・引き続き、工夫に努められたい。	・引き続き、公平・平等な利用に取り組まれるよう要請する。	・引き続き、公平・平等な利用となるよう取り組む。
(3) 国際会議の誘致・開催等の取組内容、手法及び実現可能性	① 同種施設の動向や今後のコンベンション等の需要を見据えた戦略的な取組適切に実施されているか ② 大阪の都市魅力を活かした取組が適切に実施されているか ③ 国際会議の誘致の開催目標件数は達成されたか ・府立国際会議場における国際会議開催件数：一件 ・府立国際会議場で H31～R10 年度に開催されることとなる国際会議の件数（成約件数）：20 件 ・主要三施設日数稼働率：18.8% ・全館利用単位稼働率：11.7% ・主要三施設料金稼働率：18.2%	・施設所管課と指定管理者が連携を密にして取り組まれない。 当面は、国内会議の誘致・開催に加え、リアルとオンラインを組み合わせたハイブリッド型の会議や他施設をサテライト会場とした会議など、新たな会議形態の提案も積極的に行い、国際会議の誘致・開催につなげられたい。 ・大阪の特色を活かした取組を進められたい。	・ハイブリッド型の会議をはじめ、新たな会議形態の提案を積極的に行い、国際・国内会議の誘致・開催に積極的に取り組むよう要請する。 ・大阪の特色ある企業・学術研究機関の集積や魅力あふれる観光資源等を活用した取組を進めるよう要請する。 ・引き続き、積極的な誘致活動に取り組むよう要請する。	・ハイブリッド型会議の需要拡大に伴い、2020 年度に商品化した WEB 配信プラン等を軸に誘致・開催に積極的に取り組む。 ・大阪市中央公会堂でのユニークベニユーの開発や水都大阪を活かしたリバークルーズをアフターコンベンションとして提案するなど、近隣施設や企業等と連携し取り組みを進める。 ・引き続き、積極的な誘致活動に取り組む。

	<p>④ 大阪の都市格向上に繋がる国際会議を誘致する戦略的な取組みが適切に実施されているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦略的情報ネットワークの形成状況 <p>⑤ 施設及び周辺エリアの特性を活かした取組みが適切に実施されたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「中之島 MICE アライアンス」の取組み ・「中之島 MICE クラスタ」の形成 ・中之島活性化への貢献 <p>⑥ 誘致の実現に効果的な支援等が適切に実施されたか</p> <p>⑦ MICE 関係団体や主催者との連携が適切に実施されたか</p> <p>⑧ 大阪の MICE 拠点として、政府系国際会議を誘致する取組みが適切に実施されたか</p> <p>⑨ 国際会議等における新型コロナウイルス感染防止に向けた対応が適切に実施されたか</p> <p>⑩ 新型コロナウイルスの影響により誘致活動に制約がある中、様々な工夫が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現時点で開催可能な会議等の積極的な誘致 ・国際的に Web 会議導入が新常态となる中での新たな誘致展開と開催支援の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外の大学とのネットワークを構築して、国際会議を誘致しようとする取組みは、他の施設が踏み込んでいない分野であり、指定管理者の選定の際にも評価したところ。引き続き、着実な推進に取り組まれない。 ・中之島地区の地域活性化に役立つ協働事業や自主事業に積極的に取り組まれない。 ・支援金の支給やトータルサポートの提供については、これらを戦略的に活用した誘致活動に取り組むなど、効果的に活用されたい。 ・インテックス大阪や大阪観光局との効果的な連携を生かし、具体的な成果に結びつけられたい。 ・引き続き、情報収集・分析・営業活動からキーパーソンの特定、その後の密なコンタクトに努めていただき、積極的な誘致活動に取り組まれない。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、利用者の安全確保に万全を期されたい。 ・キャンセル料について、弾力的な運用を行うなど、コロナ禍のなかにあっても利用しやすい環境を作り努めている。引き続き、創意工夫ある取り組みを進められたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、戦略的情報ネットワークの強化に取り組まれない。海外の大学とのネットワーク構築については、計画に沿った着実な推進を要請する。 ・大阪観光局も参画する新規プログラム「エリア MICE 中之島」の取組みを通じて、具体的な成果に結び付けられたい。 ・支援金やトータルサポートを戦略的に活用した誘致活動を要請する。 ・インテックス大阪や大阪観光局との連携を具体的な成果に結びつけられたい。 ・引き続き、積極的に取り組むよう要請する。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底を要請する。 ・コロナ禍の状況を踏まえ、工夫を凝らした誘致活動に取り組むとともに、催事利用者が利用しやすいサービスの提供や環境づくりを要請する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・従来のネットワークを強化すると共に、新規ネットワークの構築と販路拡大を進める。また、海外の大学との連携については、在阪大学の国際交流を通じてアジアの主要大学との交流が図れるよう計画的、また段階的に取組みを進める。 ・大阪観光局と連携し「エリア MICE 中之島」に取り組むと共に、中之島リバーフェスタ等、様々なイベントを主催・参加・協力することにより、中之島の活性化に貢献する。 ・引き続き、支援金やトータルサポートを戦略的に活用し、誘致活動を進める。 ・引き続き、インテックス大阪と連携し、情報交換や共同セールスを進めていく。 ・アドバイザーの助言や ICCA データを活用して、よりの確な誘致活動を推進すると共に、大阪府・市・経済団体及び大阪観光局等と共に「オール大阪」による誘致を進める。 ・引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、利用者の安全確保に万全を期す。 ・コロナ禍における新たな会議ニーズに対応するため、WEB 配信プランの提案、IT 環境の拡充等、引き続き主催者が利用しやすいサービスの提供や環境づくりを進めると共に、引き続き、キャンセル料について、弾力的な運用を行う。
--	--	--	---	--

<p>(4) サービス向上を図るための取組内容、手法及び実現可能性</p>	<p>① 利用者（主催者・来場者）サービス向上、満足度を高めるための取組みが適切に実施されたか</p> <p>② 飲食、物販、ケータリングなどのサービス事業の取組みが適切に実施されたか</p> <p>③ 施設をPRする取組みが適切に実施されたか</p> <p>④ 利用者（主催者・来場者）にとって魅力的な自主事業が適切に実施されたか</p>	<p>・利用者の満足度のさらなる向上への取組みを進められたい。</p> <p>・今後とも、公共性の高い魅力的な自主事業に取り組み、自らの発信力の強化にも生かされたい。</p>	<p>・利用者からの意見や要望を取り入れ、さらなるサービス向上に取り組むことを要請する。</p> <p>・引き続き、自主事業の積極的な実施を要請する。</p>	<p>・利用者から頂いた意見や要望への迅速な対応を図ると共に、CS 向上を目的として、社員による業務改善提案を推進すると共に、パートナー企業と共に行う館内パトロールにより、サービス向上や施設改善に取り組む。</p> <p>・大阪・関西万博のテーマに関連する国際シンポジウムや「新型コロナウイルス感染症」に関するシンポジウム、またチャリティーイベント等の開催、または共同開催に取り組む。</p>
<p>(5) 機能向上のための取組内容</p> <p>(6) 施設・設備・備品等の維持管理府施策との整合</p>	<p>① 機能向上のための取組みが適切に実施されたか</p> <p>① 維持管理の役割分担に基づき、適切に実施されたか</p> <p>② 施設、設備、備品等の安全管理・安全対策が適切に実施されたか</p> <p>③ 施設、設備、備品等の改修、修繕、更新が適切に実施されたか</p> <p>④ 効率的、計画的に適切に実施されたか</p>	<p>・次年度以降、計画的な執行に努めていただきたい。</p>	<p>・積極的な取り組みを要請する。</p> <p>・年間を通じて計画的に実施するよう要請する。</p>	<p>・当面厳しい経営状況が継続するなかではあるが、より効果的・効率的な機能向上のための取り組みを進めていく。</p> <p>・館内サイン工事、会議室遮光カーテンの電動化、LED照明器具の取替、エスカレーター保護板設置工事、机・椅子の取替、1・2階円柱改修工事、誘導灯設備改修工事、自動扉等の改修工事、照明バトンコンセント取替、腰壁・コーナーガード補修工事、ゴンドラ設備改修工事、屋上庭園敷石補修工事、舞台幕取替、停電補修バッテリー取替、タイルカーペット取替等について、計画的に実施する。</p>
<p>(7) 府施策との整合</p>	<p>■以下の取組みが適切に実施されたか</p> <p>① 府や公益事業への協力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025大阪・関西万博を見据えた会議の誘致や自主事業の企画等 <p>② 行政の福祉化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職困難者層の雇用・就労支援 ・障がい者実雇用率 ・知的障がい者の清掃業現場就業状況 	<p>・就職困難者については、速やかに欠員補充をしていただきたい。</p>	<p>・引き続き、公共性のある取り組みの実施を要請する。</p> <p>・就職困難者の雇用については、雇用条件の見直しも含め、柔軟な対応を検討し、欠員の早期解消を要請する。</p>	<p>・大阪・関西万博のテーマに関連する国際シンポジウムや「新型コロナウイルス感染症」に関するシンポジウム、またチャリティーイベント等の開催、または共同開催に取り組む。（再掲）</p> <p>・大阪府母子家庭等就業・自立支援センター、大阪市地域就労支援センター等、求人の門戸を拡げて欠員解消に取り組む。</p>

	<p>③ 府民・NPOとの協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域団体等との協働事業 ・中之島の地域活性化に向けた自主事業の企画 <p>④ 環境問題への取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当施設の評価を高めるとともに、将来的な利用者の増加につながるように、会議利用だけでなく、中之島周辺の日常的なにぎわいづくり創出の要となるべく、自ら事業を企画するなど積極的に取り組まれない。 ・環境問題への積極的な取り組みが他の施設との競争においてセールスポイントとなり得ることから、一層の推進に努められたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中之島地区の地域活性化に資する、地域団体との協働事業や自主事業の積極的な実施を要請する。 ・当施設のセールスポイントに育てられるよう、環境問題への積極的な取り組みを要請する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中之島リバーフェスタ、中之島なつまつり、生きた建築ミュージアムフェスティバルなど、中之島地区の地域活性化に資する、地域団体との協働事業や自主事業に積極的に取り組む。 ・パートナー企業と構成する「環境委員会」の活動を更に強化し、SDGs(省エネルギー、ごみの削減・分別活動等)を推進すると共に、環境事業推進の担当者を配置し体制を強化する。
<p>II さらなるサービスの向上に関する事項</p> <p>(1)利用者満足度調査等</p> <p>(2)その他創意工夫</p>	<p>① 利用者満足度に係るアンケート調査等が適切に実施されたか</p> <p>① 創意工夫を持って、提案内容以外の取り組みが実施されたか</p> <p>② ウィズコロナ時代において公共施設が果たすべき社会的貢献が適切に実施されたか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、利用者の満足度を高める取り組みを進められたい。 なお、目標値については、既に高水準であり、これ以上の引き上げは難しいと考えられるので、新たな目標設定を検討されてはどうか。 ・今後とも、創意工夫を凝らした取り組みを進められたい。 ・引き続き、コロナ状況下を踏まえた公共性のある事業の積極的な実施に努められたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、利用者満足度を高める取り組みの推進を要請する。 ・引き続き、創意工夫を凝らした取り組みの推進を要請する。 ・公益性のある魅力的な事業の継続的な実施を要請する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者から頂いた意見や要望への迅速な対応を図ると共に、CS 向上を目的として、社員による業務改善提案を推進すると共に、パートナー企業と共に行う館内パトロールにより、サービス向上や施設改善に取り組む。(再掲) ・引き続き、「新型コロナウイルス感染症」に関するシンポジウム、またチャリティーイベント等の開催などに取り組む。(再掲)
<p>III 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する事項</p> <p>(1)収支計画の内容、適格性及び実現の程度</p>	<p>① 収支計画に即して適切に運営されたか</p> <p>② 新型コロナウイルスの影響を踏まえ、適切な対応を講じているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・収支の健全化に向けた取り組みを進められたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの収束が見通せない中、引き続き、効率的・持続的な経営に努められたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営状況が厳しいなかではあるが、引き続き、効率的・持続的な経営に努め、収支の健全化に取り組む。
<p>(2)安定的な運営が可能となる人的能力</p>	<p>① 総務、施設管理、営業等の各部門に必要な人員が適切に配置されたか</p> <p>② 職員の採用、確保が適切に実施されたか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・誘致活動に必要な体制の確保を図られたい。 誘致活動に支障が出ないよう、欠員については早急に解消を図られたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誘致活動に必要な体制の確保を図り、欠員については早期に解消を図られたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誘致活動に必要な体制の確保を図るため、早期に欠員解消を図るよう採用活動に取り組む。

	<p>③ 職員の指導育成、研修体制は管理体制計画書どおり実施しているか</p> <p>④ 職員勤務形態、勤務条件が適正に確保されたか</p>			
(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	① 施設運営管理者として、適切な財務状況が確保されているか	・収支の健全化に向けた取組みを進められたい。	・新型コロナウイルスの収束が見通せない中、引き続き、効率的・持続的な経営に努められたい。	・経営状況が厳しいなかではあるが、引き続き、効率的・持続的な経営に努め、収支の健全化に取り組む。(再掲)